

令和7年度

富山市「企業向け脱炭素化促進事業」成果報告書

富山市内の中小企業の脱炭素化に向けた取組み 事例紹介



目次

【令和7年度】

- 1.事業の概要
- 2.令和7年度中小企業向けカードゲーム「2050 カーボンニュートラル」体験型セミナーについて
- 3.脱炭素化に向けた計画策定支援について
- 4.支援事業参加企業の成果報告
- 5.富山市企業向け脱炭素化設備等導入補助金について

事業の概要

令和6年度の成果を受け、今年度は、産業部門の脱炭素化をさらに推進するため、市内の中小企業等を対象に、カードゲーム「2050 カーボンニュートラル」を活用したセミナーを実施するとともに、専門家を企業に派遣し、省エネルギー診断等を通じて、企業の脱炭素化に向けた計画策定を支援します。また、富山市企業向け脱炭素化設備等導入補助金を導入し、市内中小企業や団体の脱炭素化を推進します。

チームとやましとは

脱炭素社会の実現のため、市民や企業の皆さんが自主的にチームを結成し、温室効果ガスの削減に取り組むプロジェクトです。

チームとやまし HP: [チームとやまし](#) -

事業スキーム

2025年8月開催

『中小企業向けカードゲーム
「2050 カーボンニュートラル」
体験型セミナー』

支援事業を希望する
中小企業を募集

2025年9月～2026年3月

脱炭素化に向けた計画策定
支援事業

2025年7月～2026年2月

富山市企業向け脱炭素化
設備等導入補助金の導入

「中小企業向けカードゲーム「2050 カーボンニュートラル」体験型セミナー」

【目的】

ゲーム体験を通して脱炭素化の必要性を実感し、参加者同士の学び合いから、組織の将来ビジョンについて考え、脱炭素化に向けた具体的なアクションへと繋げていく。

【今年度の特長】

中小企業等の省エネ取組を地域一体で支援するためには、地域の金融機関や省エネ支援機関等との連携が重要であるという考えのもと、今年度は、富山信用金庫との共催で実施した。

【セミナー受講者】

富山市内の中小企業や個人事業主等 14 社（合計 19 名）の経営者や社員の方々

【研修実施日】

2025 年 8 月 8 日

【会場場所】

ANA クラウンプラザホテル富山(3 階 ASUKA II)

【プログラム内容】

- カードゲーム「2050 カーボンニュートラル」の体験
- 対談型による県内企業の省エネ事例紹介



富山信用金庫 山川様によるご挨拶



ゲームの様子



メーターを動かす様子



省エネセミナーの様子

【参加者の声】

- ・デカップリング企業を目指していきたい
- ・企業でも個人でも脱炭素化を進めていきたい
- ・将来の地球環境を考えて、様々な取組みをしていかなければならないと思った
- ・一人ひとりの意識改革がとても大切であると感じた

【結果】

参加者の脱炭素化に対する取り組みの関心度で高い評価（とても高まった：60%、高まった：40%）が得られました。

カードゲームの実施や省エネの事例紹介によって、自組織でできることを考えるきっかけになったり、セミナー後の脱炭素化に向けた支援事業に繋がったりしました。

このセミナーを踏まえ、脱炭素化に向けた計画策定支援事業を実施しました。

【レポート】

富山ふるさと省エネ協会 HP に掲載

ホーム>実績紹介>「中小企業向けカードゲーム「2050 カーボンニュートラル」体験型セミナー」

URL：[【令和7年度】中小企業向けカードゲーム「2050 カーボンニュートラル」体験型セミナー（富山市主催） | 実績紹介 | 富山ふるさと省エネ協会](#)

脱炭素化に向けた計画策定支援事業

【目的】

カードゲームを活用した社内研修や、省エネルギー診断等を実施し、脱炭素化に向けた計画の策定を支援する。

対象	2025年8月8日開催の「中小企業向けカードゲーム「2050カーボンニュートラル」体験型セミナー」（富山市主催）を受講し、チームとやましに参加している市内の中小企業
実施期間	2025年9月～2026年3月
支援内容	省エネルギー診断、脱炭素経営計画の策定 等
事業主体	富山市環境政策課
委託	一般社団法人富山ふるさと省エネ協会

2025年8月8日開催の「中小企業向けカードゲーム「2050カーボンニュートラル」体験型セミナー」を踏まえ、脱炭素化に向けた計画策定支援事業に5社から応募がありました。

事例紹介① K.M.I

【企業概要】

K.M.I は、金属製品製造を行う事業者です。金属部品の加工等を行っています。

〈業種〉 金属加工業

〈資本金〉 なし

〈従業員数〉 2 名

課題 (本事業に申し込んだ理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・ サプライチェーンを通して脱炭素化が求められており、取引先から選ばれる企業であり続けるために、省エネへの取組みが必要だと感じた ・ 工場は 24 時間稼働で消費電力も大きくなる傾向があり、省エネ診断によって省エネ可能な設備を知りたい ・ 工場内には蛍光灯や水銀灯が残っており、LED に更新した際の削減効果が知りたい
---------------------	---

【提案内容】 ※富山市企業向け脱炭素化設備等導入補助金の活用によって実現した項目には(★)マーク

運用改善	スポットクーラーフィルターの清掃
	コンプレッサー吐出圧力の適正化
設備投資	コンプレッサーエア漏れの低減
	蛍光灯の LED 化

【年間のエネルギー削減効果】

	原油削減量(kL/年)	CO2 削減量(t-CO2/年)	削減金額(千円/年)
運用改善	2.6	5.7	370
設備投資	6.2	13.3	876
TOTAL	8.8	19.0	1,246

事例紹介② 株式会社新富電機製作所

【企業概要】



株式会社新富電機製作所は、各種配電盤の設計製作などを行う事業者です。制御盤・分電盤・耐熱分電盤・高圧受電設備・キュービクル(非常用認定設備)などを取り扱っています。

〈業種〉電気機器製造業

〈資本金〉1,600万円

〈従業員数〉19名

課題 (本事業に申し込んだ理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・サプライチェーンを通して脱炭素化が求められており、取引先から選ばれる企業であり続けるために、脱炭素化への取組みが必要だと感じた ・工場ではコンプレッサーやボイラーを使用しており省エネが可能かどうか知りたい ・事務所や工場内の照明は、蛍光灯や水銀灯が残っており、LEDに更新した際の省エネ効果が知りたい
---------------------	---

【提案内容】※富山市企業向け脱炭素化設備等導入補助金の活用によって実現した項目には(★)マーク

運用改善	換気扇の運転時間の短縮
	ボイラー空気比の適正化
	スポットクーラーフィルターの清掃
設備投資	コンプレッサーエア漏れの低減
	蛍光灯のLED化(★)

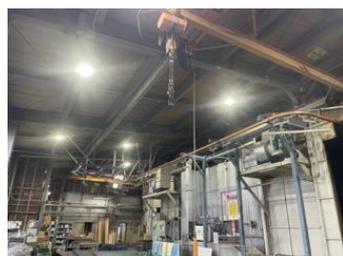
【年間のエネルギー削減効果】

	原油削減量(kL/年)	CO2削減量(t-CO2/年)	削減金額(千円/年)
運用改善	0.6	1.5	127
設備投資	5.6	12.1	1,053
TOTAL	6.2	13.6	1,180

【補助金の活用】

株式会社新富電機製作所では、富山市企業向け脱炭素化設備等導入補助金を活用し、蛍光灯をLEDに更新しました。

(※詳しくは、p.12 参照)



工場内のLED化①



工場内のLED化②

【代表取締役：西野祐三子さんの想い】

—支援事業を終えた感想—

「2050 カーボンニュートラル」体験セミナーや省エネルギー診断を受けるまでは、“省エネ”と聞くと、我慢したり、生産量を抑制したりするイメージを持っていました。しかし、体験セミナーによって省エネに対する考え方が一変し、また、省エネルギー診断を実際に受けることで自社内に省エネの余地がまだまだたくさんあることを知ることができました。支援事業を経て、1つ1つ着実に改善していこうという気持ちになりました。

—今後の展望について—

今回は、診断書の内容に基づいて照明のLED化を実施しました。施工による省エネ効果を算出し、社内にフィードバックすることで社員の省エネ意識の向上に繋げていきたいです。また、年に2回程度の強化月間を設けることで、「省エネ」と「5S活動(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)」の徹底を進めていきたいです。

事例紹介③ 有限会社中嶋工芸社

【企業概要】

有限会社中嶋工芸社は、家具製造などを行う事業者です。木製家具の設計・製造・施工等を行っています。

〈業種〉家具製造業

〈資本金〉500 万円

〈従業員数〉15 名

課題 (本事業に申し込んだ理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・応接室にある空調は使用から 20 年以上が経過し、効きが悪くなっている。高効率な空調へ更新した際の省エネ効果が知りたい ・工場内の照明は、水銀灯や白熱灯等が残っており LED に更新した際の省エネ効果が知りたい ・その他の設備についても省エネできる設備がないか知りたい
---------------------	---

【提案内容】※富山市企業向け脱炭素化設備等導入補助金の活用によって実現した項目には(★)マーク

運用改善	コンプレッサー吐出圧力の適正化スポットクーラーフィルターの清掃
設備投資	コンプレッサーエア漏れの低減
	高効率空調機への更新
	蛍光灯の LED 化(★)

【年間のエネルギー削減効果】

	原油削減量(kL/年)	CO2 削減量(t-CO2/年)	削減金額(千円/年)
運用改善	0.4	0.9	55
設備投資	5.8	12.4	786
TOTAL	6.2	13.3	841

【補助金の活用】

有限会社中嶋工芸社では、富山市企業向け脱炭素化設備等導入補助金を活用し、蛍光灯を LED に更新しました。

(※詳しくは、p.12 参照)



工場内の LED 化①



工場内の LED 化②



事務所の LED 化

【代表取締役：中嶋誠さんの想い】

—支援事業を終えた感想—

「2050 カーボンニュートラル」体験セミナーでは、カードゲームを通じて楽しく学ぶことができ、省エネに対する興味が湧きました。実際に省エネルギー診断を受けてみると、自社内にもまだまだ省エネポテンシャルがあることが分かり、省エネ・脱炭素化に取り組む良い機会になりました。

—今後の展望について—

今回は、省エネルギー診断の内容から、富山市の補助金制度を活用して照明のLED化を実施しました。来年度以降も、診断書に基づき省エネ・脱炭素化を推進していく予定です。

また、取引先(サプライチェーン)にも省エネ成果を共有することで、サプライチェーン全体での省エネ・脱炭素化を進めていきたいと考えています。自社内においては、社員に対する省エネ勉強会を開催することで、継続的な省エネ活動を実現していきたいです。社員の学びが家族にも広がり、家庭内でも省エネ意識が普及すれば良いなと考えています。

事例紹介④ 株式会社井田自動車

【企業概要】

株式会社井田自動車は、自動車の整備や販売などを行う事業者です。

〈業種〉自動車整備・販売業

〈資本金〉1,200万円

〈従業員数〉3名

課題 (本事業に申し込んだ理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・事務所内で使用している空調は導入から20年以上が経過し効が悪くなり室外機の劣化も進んでいる。省エネできる余地がないか知りたい ・工場内照明は蛍光灯や水銀灯を使用しており、これらをLEDに更新した際の省エネ効果を知りたい
---------------------	---

【提案内容】※富山市企業向け脱炭素化設備等導入補助金の活用によって実現した項目には(★)マーク

運用改善	空調室外機フィンの洗浄
設備投資	コンプレッサーエア漏れの低減
	高効率空調機への更新(★)
	蛍光灯のLED化(★)

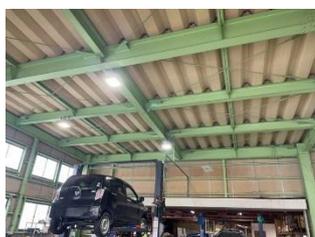
【年間のエネルギー削減効果】

	原油削減量(kL/年)	CO2削減量(t-CO2/年)	削減金額(千円/年)
運用改善	0.3	0.8	20
設備投資	1.7	3.6	950
TOTAL	2.0	4.4	970

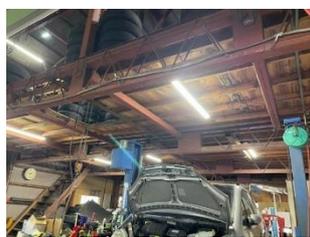
【補助金の活用】

株式会社井田自動車では、富山市企業向け脱炭素化設備等導入補助金を活用し、事務所内空調を高効率空調に、蛍光灯をLEDに更新しました。

(※詳しくは、p.12 参照)



工場内のLED化①



工場内のLED化②



高効率空調への更新

【代表取締役：青木昭彦さんの想い】

—支援事業を終えた感想—

「2050 カーボンニュートラル」体験セミナーでは、カーボンニュートラルの考え方を楽しく学ぶ中で、会社としてCO2削減に貢献していかなければならないと強く感じました。実際に省エネルギー診断を受けて、社内の省エネポテンシャルを数値で把握することができたのが良かったです。診断書の内容をもとに、富山市の補助金制度を活用して高効率空調への更新と蛍光灯のLED化を実施しました。

—今後の展望について—

現在、社員と”空調・照明使用時の最適化マニュアル”の作成に取り組んでいます。これによって、作業時間外における使用設備の適正化を推進していきたいです。また、今回の支援事業で学んだ省エネに対する考え方や実践方法を参考に、自社基板事業である、自動車修理事業での効率化を図る”効率化マニュアル”の作成にも積極的に取り組んでいこうと考えています。

事例紹介⑤ デンタル・アート・オカダ

【企業概要】

デンタル・アート・オカダは、歯科技工を行う事業者です。義歯（入れ歯）や補綴物（差し歯・銀歯）などの製作・加工等を行っています。

〈業種〉歯科技工業

〈資本金〉なし

〈従業員数〉1名

課題 (本事業に申し込んだ理由)	<ul style="list-style-type: none"> 作業室で使用している空調は 20 年以上が経過し劣化が進んでいるため、高効率空調機に更新した際の省エネ効果が知りたい 作業室ではコンプレッサーや電気炉も使用しており、省エネできる設備がないか知りたい
---------------------	--

【提案内容】 ※富山市企業向け脱炭素化設備等導入補助金の活用によって実現した項目には(★)マーク

設備投資	コンプレッサーエア漏れの低減
	蛍光灯の LED 化
	高効率空調機への更新

【年間のエネルギー削減効果】

	原油削減量(kL/年)	CO2 削減量(t-CO2/年)	削減金額(千円/年)
運用改善	0	0	0
設備投資	0.5	1.4	90
TOTAL	0.5	1.4	90

富山市企業向け脱炭素化設備等導入補助金について

【目的】

目的	中小企業や団体の脱炭素化を推進するため、エネルギー消費量等を測定する専門家の派遣や省エネルギー化につながる設備の導入、エネルギーの見える化、再生可能エネルギーの導入検討に要した費用の一部を補助します
----	---

【補助対象事業と補助額等】

補助対象事業	補助率	上限額	予定件数
省エネルギー診断	1/1	5万円	7件
エネルギー使用量の見える化	1/2	10万円	4件
脱炭素化設備導入	1/2	100万円	7件
再生可能エネルギー導入検討	1/2	100万円	1件

※補助金額に1,000円未満の端数があるときは、切り捨てた額が補助金額となります。

※他の補助金との併用(重複しての交付)はできません。ただし、本補助金の省エネルギー診断の補助と脱炭素化設備導入の補助を同時に申請するなど可能です。

※申請者が同年度中にすでに本補助金の交付を受けていた場合、補助対象外となります。

※令和8年2月27日(金曜)17時15分までに事業を完了し、実績報告書に必要書類を添えて提出できる事業が対象となります。

【各事業の補助要件】

共通要件	<ul style="list-style-type: none">・市が実施する「チームとやまし」に参加していること・市内に1年以上事業所又は事務所を有すること・同年度中にすでに本補助金の交付を受けていないこと・中小企業等であること
省エネルギー診断	<ul style="list-style-type: none">・省エネ最適化診断又は地域エネルギー利用最適化・省エネルギー診断拡充事業の省エネルギー診断、市が認めた省エネルギー診断であること・市が主催する企業向けの脱炭素に関するセミナーに参加したことがあること・参加予定であること
エネルギーの見える化	<ul style="list-style-type: none">・CO2排出量管理システムをこれまでに導入したことがないこと・自らが事業を営む事業所にCO2排出量管理システムを導入すること・市が主催する企業向けの脱炭素に関するセミナーに参加したことがあること・参加予定であること・交付決定前に事業に着手していないこと

脱炭素化設備導入	<ul style="list-style-type: none"> ・市が主催する企業向けの脱炭素に関するセミナーに参加したことがあること・参加予定であること ・省エネ診断において提案された設備の更新であること ・既存の設備より CO2 排出量を年間 1 トン以上削減できる見込みのある設備導入であること ・交付決定前に事業に着手していないこと ・リースによる設備導入でないこと ・下記表の設備導入であること
----------	---

脱炭素化設備導入の補助対象機器
空調設備
LED 照明器具
給湯器
変圧器
ボイラ
コンプレッサー
冷凍冷蔵設備

再生可能エネルギーの導入検討	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電設備の導入検討に当たり必要な調査事業であって、申請者自身が所有する富山市内の事業所又は土地で実施されるもの ・交付決定前に事業に着手していないこと
----------------	--

2026 年 3 月

一般社団法人富山ふるさと省エネ協会 作成

